

福島県公立大学法人の会計監査人選定に係る審査基準

別表

※公立大学法人福島県立医科大学を「医大」、公立大学法人会津大学を「会大」という。

審査方法	<p>○ 評価事項について、「優・良・可」で判定する。</p> <p>○ 配点 (A)重要評価事項「優 10点・良 6点・可 2点」とする。 (B)基本評価事項「優 5点・良 3点・可 1点」とする。</p> <p>※評価すべき内容については、各項目の最大配点は優とし、良及び可に審査員独自の判断による加点を可能とする。 ※評価事項欄に注意書きがあるものは、その配点基準を優先する。</p> <p>○ 評価事項の評価方法 評価事項、評価内容及び「配点の着眼点」による判定を行う。 基準を満たす場合は「良」とし、相対的に優れている場合などは「優」と判定する。</p> <p>○ 会計監査人の決定方法 審査員による点数の合計点が最も高い提案者に決定する。 ※合計点が同点の場合は、「監査業務中で行う予定の支援」及び「法人に対する提案事項」の合計点が高い提案者に決定する。</p> <p>※参加者が1者の場合 医大300点、会大288点以上の得点を得た場合、その提案者に決定する。 (すべて「良」と判定したときの点数+実績加点+見積額6点)×審査員数</p>				
評価事項	重要度 (2段階)	配点		評価内容	配点の着眼点 ※左記の評価内容をもとに。
		医大	会大		
会計監査に対する基本姿勢 (監査方針、着眼点、重視項目)		10	10		
	A	10	10	公立大学法人の特質にふれた提案となっているか。	○着眼点 ・法人の現状や課題を捉えているか。 ○監査方針・重視項目 ・内容が具体的で、有効な監査が期待できるか。
監査体制 (監査チームの編成状況)		26	25		
注)各項目配点 優5点・良3点・可1点				チームの編成は適切なものか。 医大・会大規模を監査するだけの体制を備えているか。	監査法人の信頼性(1) ○監査法人全体の人員構成(公認会計士数等)、財務状況 ○監査法人の組織的対応(監査チーム、監査へのバックアップ体制等) ○監査チームの編成状況(監査責任者、監査実務者、実務補助者の人数、実績等)
	A	5	5		
		5	5		監査法人の信頼性(2) ○担当事務所は、継続的かつ十分に監査を実施することができるか。 ・本県内に事務所があるか。 ・担当事務所は、十分な人員規模(公認会計士等)を有しているか。
(担当者の役割分担)				担当者の役割分担は適切なものか。	監査の的確性(1) ○監査担当予定者(監査チーム構成員)の経験からして、役割を担うことが適切か。
(担当者の会計監査業務の実績)	B	5	5	担当者の会計監査業務の経験は十分か。	・会計監査業務に精通しているか。
(担当者の国公立大学法人の実績)				担当者の国公立大学法人の監査実績は豊富か。	監査の的確性(2) ○監査担当予定者(総括担当及び主担当)の国公立大学法人の監査実績(3年間) 優 4点 5法人以上 良 2点 3~4法人 可 1点 2法人以下 ※加点 公立大学法人実績有 +1点 (医大)附属病院実績有 +1点
注)優 6点(4点+実績加点 1点) +附属病院実績 1点加算=計6点	B	6	5		
(担当者の本県公立大学法人の実績)				担当者の本県公立大学法人の監査実績は豊富か。	監査の的確性(3) ○監査担当予定者の本県公立大学法人への的確な監査 ・選任する法人の実務者(総括担当及び主担当者)のここ3年間の監査実績の有無で判定。 優 実績有(3年以上)5点 良 実績有(3年未満)3点 可 実績無 1点
	B	5	5		
監査計画		25	25		
(具体的な監査業務の内容)				必要な調査が行われるか。 内容は充実しているか。	・期中、期末などの監査内容
	A	10	10		
(地方独立行政法人法第34条第1項の承認の時までのスケジュール)				スケジュールは妥当なものか。	・県への財務諸表提出までの監査スケジュールなど
	B	5	5		
(監査業務に要する期間の日数及び人員)				必要な業務の日数と人員が十分確保されているか。	・現契約の日数との比較 ・提案の人員・日数の充実度
	A	10	10		

監査方法		15	15		
(監査手法)	B	5	5	監査手法は適切なものか。	・具体的な提案がなされており、適切な手法であるか。
(法人を監査する際に重視する点)	B	5	5	重視する点は妥当なものか。	・法人の現状や課題を踏まえた具体的な提案がなされ、妥当であるか。 ・上記「会計監査に対する基本姿勢」と整合が取れているか。
(監査品質体制(品質保持対策を含む))	B	5	5	品質管理は確保されているか。 品質保持対策は十分か。	
連携、業務支援		15	15		
(監査業務の中で行う予定の支援)	A	10	10	支援内容は適切なものか。	・法人が業務上生じた疑問点への対応等
(監事及び内部監査責任者との連携)	B	5	5	連携の方策は妥当なものか。	・効率的かつ有効な業務体制が期待できるか。
法人に対する提案事項		10	10		
(法人に対する提案事項)	A	10	10	提案内容は法人にとってメリットがあるものか。	・適正な財務会計処理を行う上で有効な提案か。 ・セールスポイントが公立大学法人にとって有効か。
監査実績		12	10		
(国公立大学法人の監査実績) 注)各項目 優 5点(4点+実績加点 1点) +附属病院実績 1点加算=計6点	A	6	5	国公立大学法人の監査実績は豊富か。	監査実績及び専門的知識(1) ○監査法人の国立大学法人の監査実績 優 4点 5法人以上 良 2点 2~4法人 可 1点 1法人以下 ※加点 ○監査担当事務所の監査実績有 +1点 ○(医大)附属病院実績有 +1点
		6	5		監査実績及び専門的知識(2) ○監査法人の公立大学法人の監査実績 優 4点 10法人以上 良 2点 3~9法人 可 1点 2法人以下 ※加点 ○監査担当事務所の監査実績有 +1点 ○(医大)附属病院実績有 +1点
見積額		10	10		
見積額(単位:千円)		10	10	見積額は妥当か。	見積額の経済性 ○別表内訳「見積額配点表」とおり
	計	123	120		

見積額配点表

6年間の見積総額に応じた配点は次のとおり。

● 公立大学法人福島県立医科大学

総額	配点
85,440 千円未満	10
85,440 千円以上 88,470 千円未満	9
88,470 千円以上 91,610 千円未満	8
91,610 千円以上 94,850 千円未満	7
94,850 千円以上 98,200 千円未満	6
98,200 千円以上 101,670 千円未満	4
101,670 千円以上 105,240 千円未満	2
105,240 千円以上	1

● 公立大学法人会津大学

総額	配点
71,080 千円未満	10
71,080 千円以上 73,610 千円未満	9
73,610 千円以上 76,220 千円未満	8
76,220 千円以上 78,920 千円未満	7
78,920 千円以上 81,700 千円未満	6
81,700 千円以上 84,590 千円未満	4
84,590 千円以上 87,560 千円未満	2
87,560 千円以上	1